

ゴミと資源の分別表

↓ ゴミステーションに出せるもの

	分け方・種類	注意事項
可燃ゴミ	生ゴミ 紙くず 木片 衣類 小型プラスチック類 	・生ゴミは水分をよく切る ・食用油類は紙や布によく染みこませる ・小枝、木片は太さ 15cm、長さ 50cm 以下に切る ・ 1袋 10kg 未満の重量にして出す
カン その他	アルミ缶 スチール缶 のみ 金属類のみ 化粧品のビン 割れたガラス 	・スプレー缶は使い切ってから、穴を開ける ・ カンは水洗いをする ・薬物の缶とビンは出せない ・カン、金属、陶器を別々の袋に入れる ・蛍光灯はセンターへ直接搬入 ・塗料の缶は中身を出して、よく水洗いをする
ビン	生ビン ビール瓶 一升瓶等 その他のビン キャップを取ってよく水洗いしてください 	・生ビン（ビール瓶等）は 青色コンテナ へ ・その他のビン（ジャム、ドレッシング等）は 黄色コンテナ へ ・ ビンは水洗いをする ・キャップは取って可燃ゴミへ ・コンテナにビン以外のものを入れない ・コンテナに入りきらないビンは『燃やせないごみ』の袋に入れて出す
乾電池	乾電池 (バッテリーは ×) 	・備え付けの電池用のコンテナへ ・コンテナに乾電池以外のものを入れない ・バッテリーは専門業者へ ・中身が見える状態で出す

↓ 資源収集に出せるもの

	分け方・種類	注意事項
ペットボトル	このマークのあるもの → PET キャップとラベルを取って水洗いしてください	・ ペットボトルは水洗いをする ・ラベルは剥がして可燃ゴミへ ・キャップは取って可燃ゴミへ ・ みどり色 のあみ袋へ出す
古紙類	段ボール 雑誌 新聞紙 	・ぬれた物は出せない ・しばってまとめて出す
紙パック	内側が銀紙ではないもの 水洗いして開いて出してください 	・ 紙パックは水洗いをする ・ 青色 のあみ袋へ出す

↓ クリーンセンターへ直接搬入できるもの

	分け方・種類	注意事項
粗大ゴミ	木製家具類 畳 布団類 	・粗大ゴミは分解して出す (スプリング入りマットレスなど) ・金属や金具類、ガラス等は外す
家電類 大型の金属類	大型の金属類 蛍光灯類 家電類 	・ストーブ類は中の灯油を抜いてから出す ・家電リサイクル法対象品目については下記を参照 ・搬入する際は、種類別に分ける

※注意事項を守らない場合は
持ち帰ってもらうこともあります

↓ クリーンセンターに搬入できないもの

- 爆発物（ガスボンベ等）
- 有毒物（消毒薬・殺虫剤等）
- 処理困難物
〔耕運機、消火器、焼却灰、塗料、農業用マルチ、
ビニールハウス、漬物石、産業廃棄物等、建築廃材〕
- タイヤ・バッテリー・スキー用品・スノーボード
- パソコン
・メーカーが行う PC リサイクルへ出してください。

↓ 家電リサイクル法対象品目の処分

- 対象品目
- ・テレビ ・冷蔵（凍）庫 ・洗濯機
 - ・衣類乾燥機 ・エアコン（室外機を含む）
- ※法律により分解することが禁止されています
- ★原則として販売業者へ処分を依頼してください。
★クリーンセンターに持ち込む場合は、家電リサイクル料（郵便局でリサイクル券を購入）の他に手数料として1台につき2,200円（消費税込）がかかります。
★エアコンと室外機を一緒に持ち込んだ場合は一台として扱います。